



CLLクラブ会報 2016年6月号

Vol.155 発行日 2016年6月1日
チェンマイロングステイライフの会
ヒルサイドコンド4、2階（ロビーの
階）215号室
ホームページ <http://ccl-thaijp.net>
監修：世話人会 発行：広報部
本誌からの無断転用をお断りします



チェンマイ・ワンデーツアーに参加して



佐原 和子

5月6日(金)9時～16時30分、バヤップ大学日本語学科専攻学生によるガイドの実践練習が行われました。A、B、Cのコースがあり各2名（ペア）限定です。

私達はAコース、花博記念公園/アートインパラダイス/マッサージに参加しました。集合場所は我が家、男前のジュドー君と小柄で可愛いタムさんが、少し早目に来てくれました。

二人がチャーターしてくれたソンテウに乗り、ラチャプル公園(チェンマイの10km南西に位置)へ向けて出発、2005年3月1日ラーマ9世即位60周年祝賀会行事が2006年11月1日～2007年1月31日にかけて開催され、その一環として国際園芸博覧会(花博)がチェンマイで開かれました。



その後2回目2011年12月14日～2012年3月4日テーマは人類の愛。参加国は日本を含む30ヶ国、会場の面積約80ヘクタールの広さで、今なお手入れの行き届いた植物園、昆虫館、各国の建造物、日本庭園など当時の名残を見る事が出来ました。

昼食は羊のいるレストランでタイ料理を頂きました。



午後アートインパラダイスへ、入場料は高めで一人400バーツ(タイ人200バーツ)2013年7月11日オープン、場所はジャングリラホテルから徒歩3分テーサパーンナコーンチェンマイ、4人はワクワク初体験「だまし絵、3Dアート」観ている人も絵の中に溶け込んでいます。猛暑を逃れ最適の場所で私達も童心に戻って楽しんで来ました。面白い写真が沢山撮れるので、カメラ持参で一度お出掛け下さい。



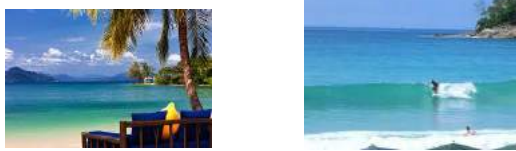
ジュドー君とタムさんは良く気が付き、私が忘れ物をしたのですが、迅速に対応をしてくれました。ツアーの日程にはマッサージも入っていましたが、私達は苦手なので辞退しました。最後に科目の一環としての先生からお預かりしていた採点表を提出しました。お二人共笑顔が素敵で、楽しそうに案内をしてくれました。私達も孫のような若い方と、交流を深められたことを感謝しています。有難う。きっと立派な社会人になられることでしょう。



<2016年5月7日(土)第一定例会>

講演：「プーケットの魅力について」
 講師：アンチャーリーワーニットテープブッド氏
 (プーケット選出国會議員暦22年間前民主党政権では官房副長官)

プーケットはタイの南に位置し、「アンダマン海の真珠」と謳われ、年間120万人の観光客で賑わっています。プーケットは商業が発達した街であり、昔の中国、ポルトガルの文化を色濃く残しています。そして世界の観光地の中でも指折りの風光明媚な所です。是非訪れる事をお勧めします。また、ロングスティヤーにはスカンジナビア人の他、中国そしてロシア人も居ます等の講演がありました。お忙しい所、突然のご講演ありがとうございました。



各部報告
 事務局

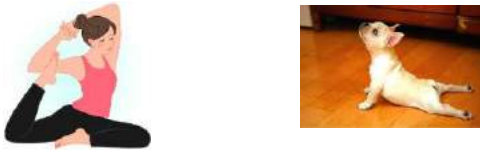
- ・定例会出席者 32名 (ゲスト4名含む)
- ・会員動向 個人会員 147名 法人会員 9社
- ・CLL例会で開催している講演内容と講演者等の情報を「ちゃ～お」に掲載します。
- ・事務所にある「生活ガイドブック」並びに「ビザの取得と諸手続き」の在庫管理の強化にご協力ください。

広報部

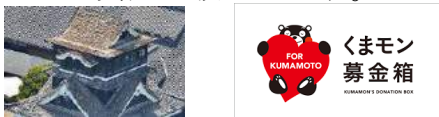
- ・会報掲載のチェンマイ日本国総領事館の電話番号変更について (060-0024080)

業務部

- ・ヨガ同好会の参加をお待ちします。



- ・九州地震の寄付金は日本人会、チェンマイ日本国総領事館経由で赤十字社に寄付されます。多くの方のご賛同をお願いします。



運動部

- ・5、6月に開催されるコンペ会場は場所がグリーンバレーですのでお間違いのないようにお願いします。

その他

- ・代表挨拶に引き続きビザ研から「ビザ等に関するアンケート調査」を配り調査しました。引き続き次回も調査します。
- ・相談員担当者の打合せを次回の定例会終了後に行います。

<2016年5月21日(土)第二定例会>

講演：「認知症予防・初期症状他について」
 講師：シーパット病院、アディサク・ギッティサレー脳神経科医師

講演内容

- ・認知症とはどんなもの？
- ・どんな症状が出たらアルツハイマー？
- ・認知症とアルツハイマーの違いは？
- ・アルツハイマーの進行
 初期・・・記憶が低下する。
 中期・・・行動と人格が変化する。
 パニック、暴言、混乱
 世話してくれる他人が必要
 末期・・・日常生活が出来ない。



講演最後に認知症の可能性について参加者全員対象に行われた結果
 参加者の多くが認知症の予備軍と判明。

各部報告
 事務局

- ・定例会出席者 35名 (ゲスト5名含む)
- ・会員動向 個人会員 148名 法人会員 9社
- ・タイ観光省主催の日本人に対するロングスティーフォーラムが6月16日に開催されます。CLLは世話人が参加します。
- ・忘年会のオークションの提供物品の受付を開始します。日本に帰国される方の提供も喜んで引き受けます。ご協力ください。

文化部

- ・フラダンスの講習会を開催します。奮ってご参加ください。



- ・ヨガ同好会参加のお知らせ。

その他

- ・お餅の販売は10kg以上単位で購入可能
- ・日本国総領事館主催で「独居老人」の所在の方法等の打合せが開催されました。今後の対策として「独居老人の見守り組織」が組織されます。奮って参加ください。
- ・CLL相談担当者打ち合わせが開催され新たな相談担当者の確保と「生活ガイドブック」の販売に力を注ぐことを確認した。
- ・CLL協賛の介護研究会から6月12日に開催の「タイ社会に受け入れられるためには」の参加要請があった。



5月の連休にチェンラーイへの旅に出た



メンバーは日本から休暇で来た娘と CLL 広報の川地さんそして主人と私の4名です。1泊2日の日程で、チェンラーイ、メーサイ、ゴールドントライアングル、チェンセーンなどを回ってきました。車は8人乗りのバンで運転手のソムさんに案内してもらいました。ソムさんは「暁の家」の中野さんの紹介です。チェンマイを出てチェンラーイへの途中にある「暁の家」を見学しそこで、詳しいスケジュールを運転手さんを交えて決めることにしました。「暁の家」は山岳民族の子供たちの就学を援助する施設で、近くの学校へ通う子供たちの寄宿舎となっております。私は毎週水曜日にチェンマイのワットウモーンの近くにある「暁の家」のお店で、大好きな刺繍のメッセージカードを買ったり、本を借りたりしていました。チェンラーイの話をするうちに中野さんが相談に乗ってくれて今回の旅となりました。「暁の家」を30年前に開設された頃とは、随分状況が良くなった現在、支援の内容も変化しているようです。畑に囲まれたのどかな場所にある「暁の家」は、犬や猫も人なつっこく、膝に乗って来たり、足元で寝そべったりと、中野さんの持つ穏やかさの影響を感じる事が出来ました。



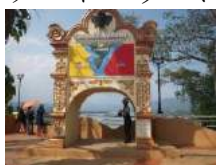
タイとミャンマーの国境の町メーサイでは国境線となっているサーイ川のほとりのレストランで昼食をとることにしました。歩いて渡れるような細い川が国を隔てているのが不思議に思いました。国境ゲートを人も車もいつも通りに行き来しているようで、何も緊張感が感じられないし、あたりは小さな店が商売、商売、とばかりにひしめき合い、タイはどこへ行ってもエネルギーだ。



メーサイから、タイ、ラオス、ミャンマーの3か国がメコン川をはさんで接する三角地帯、ゴールドントライアングルへ。



「黄金」にふさわしく、対岸のラオスにはカジノがあるそうで、ボートが行き来して、タイやミャンマーの金持ちを誘っている。あまり大きな声では言えないが、過去、麻薬の生産地として名高いこれらの地域は、今も密かに生産を続け、密かに潤っているのだろうか。「ゴールドントライアングル」は意味深い言葉だなあと考え込んでしまった次第です。その晩はチェンラーイの市場近くのゲストハウスに到着し、1日目は無事終了です。



二日目の朝は9時に車が迎えに来て、まずは市場へ直行しました。どうしても市場で買い求めなければならないものがあったからです。それは、幻の洗顔石鹸です。川地さんの記憶を頼りに、迷路のような市場を歩き、ようやく買うことが出来ました。

今夜の洗顔が楽しみ～。

市場からメーサイ方向へ30分ほど行ったところにある陶芸工房ドイ・ディン・デー・ポッターは国道からカレン族ビレッジへ行くようにして2kmほど行ったところにあった。木々に囲まれた大きな敷地に、工房、ギャラリー、カフェなどがあり、狭い所にいる日本人からみるととても贅沢な空間でした。陶芸家であり画家であるソムルク・パンティボーンはいろいろな才能を発揮し



「無」「空」「自由な時間」などの題名でも分かるように、宗教的あるいは哲学的なコンセプトを持っているようです。作者の気迫をその作品に感じました。工房やギャラリーもそのデザイン、照明が素敵で心惹かれました。ご本人には会えませんでした。機会があればまたゆっくりと時間をかけて見学したい場所の一つになりました。



タイのアーティストがデザインし、1997年から約20年かけて今もまだ建築中のワット・ローン・クーン（白い寺院）へ。まるで、池に浮かぶように建っている白亜の寺の入り口には、地獄を表すような何百本もの腕がうごめいていた。ふと、芥川龍之介の『蜘蛛の糸』の一場面が頭をよぎった。寺の中の壁面の絵には、スーパーマン、ドラえもん、ハリーポッター、スパイダーマンなど映画や漫画のキャラクターたちが天空を飛び回っているではありませんか。さすが、現代的なモチーフを題材にした、グラフィックアーティストならではの壁画です。寺の後ろを回ると建設中の寺や、未完成の建物がいくつも点在し、もしかして、スペインのサグラダ・ファミリア教会に近いものを目指しているのかとも思ってしまいました。トイレだけは黄金色ですが、それよりも観光客の目を引いたのは、青色のキノボリトカゲでした。どうも青色の場所から出てきたばかりのようで真っ青です。皆その青さに目を奪われて、カメラを向けていました。木に登ると尻尾の方から青色がみるみる抜けて、木の色に変化していきました。ワット・ローン・クーンはまさにワンダーランドだった。



最近話題の新名所であるシンパークヘゴルフ場と花の公園と、そして大きな人造湖の周りには、見渡す限り丘陵が広がり、規則正しく模様を描くかのように、濃い緑の茶畑が続いていました。青い空と太陽と緑の茶畑は、一日中眺めていても飽きないような風景でした。シンハービールの会社の土地だそうです、どんなに大きな利益を上げているのだろう、今後、あの山もこの山もずっと先の山も見渡す限り茶畑にしてしまうような勢いであった。



旅の最後はメカチャン温泉です。足湯だけでも入ろうと心に決めていたのに、お湯が熱すぎて足湯どころではなかった。噴泉とお土産屋を眺めて終了です。チェンマイには 午後5 時ごろ到着して楽しかった旅は終わりました。



広報部 徳田圭子



ゴルフコンペ5月の結果



第158回 CLL ゴルフコンペは、5月26日（木）グリーンバレーゴルフ場で開催された。参加者合計は、10名 内ゲスト0名 成績は、下記の通り。



順位	名前	OUT	IN	GS	HC	NET
優勝	井野 一郎	49	49	98	21	77
準優勝	鈴木 ポン	50	51	101	23	78
3位	松本 邦雄	51	45	96	17	79

ベスグロ 松本 邦雄さん (OUT 51, IN 45) 96

優勝者 井野一郎さん

ニマンヘミン



ニマンヘミンのソイ1～ソイ17までの一方通行と右折禁止が解除でも、ソイ3のこの標識は残っています。

美容院 JAPAN がソイ17からソイ3のスマイリーキッチンに移転

ソイ5のグリーンライフサポートがサンサイ市ミーチョークプラザの近くに移転

ニマンヘミンソイ3からホイケオ通りへ通り抜けが出来なくなりました



「きみまる」の「は、ひ、ふ、へ、ほ」人生

田舎育ちの湘南ボーイ



「あれから40年」新しい漫談の世界を築いた綾小路きみまるさんは、今でこそ人気絶好調ですが、実際に売れ出したのが50代からの「遅咲き」で、若いころはキャバレーでアルバイト、ドサ回りの司会など大変苦勞をしたそうです。その若いころ、自分の人生は「こう在りたい」と思っていたことが、「はひふへほ」の人生だそうで、人気商売は何時も人気は凋落するから分からないので、今も心に刻んでいるとのこと。「は」～（望みの）半分でもいい、「ひ」～人並みでもいい（私の好きな懐メロ昭和枯れすすきでも「人並みでいたい」の名歌詞があります）、「ふ」～普通でいい、「へ」～平凡でいい、「ほ」～ほどほどでいい。なるほど、さすが売れる人は若いころから、心がけ、意識が違うものだと感心しました。私のように、「は」～半端で、「ひ」～日陰者、「ふ」～ふざけた、「へ」～へらへらした、「ほ」～ほめられないような人生を過ごしてきた人にとって、早く知っていたら、少しは考え方や生き方、売れ方（出世）が違ったのでしょうか？なお、彼がカツラを使用している事をマスメディアで自らカミングアウトし、本人もカツラ（ヘアピース）を認めている。因みに、揉みあげは地毛で、あとは「ズッポリ」だという。また、髪を後ろで束ねている部分については、下半分が地毛で上半分がカツラの髪であると明かしており、万が一のときにカツラが完全に取れてしまわないようにするためとのこと。



2016年 6月 相談コーナー当番表



日	月	火	水	木	金	土
			1 井上 正雄	2 小池 裕太郎	3 大石 好高 (パソコン相談)	4 第一例会 オーキッドホテル2F
5	6 川地 邦仁子	7 河野 明子	8 酒井 家安 (パソコン・カード保険)	9 高萩 政明	10 広瀬 洋子	11
12	13 木村 正勝 (生活全般相談)	14 川合 俊弘	15 花岡 榮	16 広津 義夫 (パソコン相談)	17 石井 重一	18 第二例会 オーキッドホテル2F
19	20 勝川 正美	21 佐原 勝美 (パソコン相談)	22 庄司 忠邦	23 樋口 玲子 月例ゴルフコンペ	24 鈴木 康司 (ビザ・カード保険)	25
26	27 小森谷 孝夫	28 高萩 政明	29 井野 一郎	30 山本 勝也 (カード保険)		



2016年6月度CLL行事予定表



広報部編集会議	毎週月曜日	13:30 ~ 15:00	CLLクラブ事務所
ヨガ同好会	毎週月曜日	13:00 ~ 14:30	CLLクラブ事務所
手芸同好会	毎週火曜日	10:00 ~ 12:00	CLLクラブ事務所
アイパッド同好会	毎週火曜日	13:00 ~ 15:00	CLLクラブ事務所
コントラクトブリッジ同好会	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	CLLクラブ事務所
タイ語勉強会	毎週水曜日	中級 13:00 ~ 14:20 初級 14:30 ~ 16:00	CLLクラブ事務所
スマホ同好会	第2水曜日以降	10:00 ~ 12:00	CLLクラブ事務所
英語同好会	毎週木曜日	10:00 ~ 11:30	CLLクラブ事務所
アイパッド初心者同好会	毎週木曜日	14:30 ~ 16:00	CLLクラブ事務所
囲碁同好会	毎週金曜日	13:00 ~ 17:00	CLL事務所
フォト同好会	毎週金曜日	10:00 ~ 12:00	CLLクラブ事務所
遠隔健康相談 ※	第1・第3金曜日	8:00 ~ 10:00	CLL事務所 (事前申込み要)
定例世話人会	第1・第3土曜日	10:00 ~ 11:30	CLLクラブ事務所
定例会	第1・第3土曜日	13:30 ~ 15:30	オーキッドホテル2F
コーラス同好会	第2・第4土曜日	10:30 ~ 12:30	センタン7F ミュージックルーム
フラダンス同好会	第2・第4土曜日	10:30 ~ 11:30	CLLクラブ事務所
ゴルフコンペ月例会	2016年6月23(木)	集合6:45 スタート7:00	グリーンバレーゴルフ場

※ <遠隔健康相談> CLL事務所にて、スカイプ（映像と音声）を利用した対話形式で香川大学医学部の担当医師に健康相談を行うものです（相談時間：1名30分）。相談希望者は、小森谷孝夫会員にメールあるいは電話でお申込み下さい。

第一定例会 6月4日(土)

演題：食の安全について。

野菜・果物に含まれる有害物質の健康への影響と駆除の具体的方法。
体内の残留農薬の検査（血液採取）を希望者に実施。（検査費100B）

講演者：タイ厚生省チェンマイ事務所長のスラシン、ヴィサルッタラッタ医師

6月定例会講師の紹介

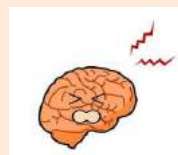


第二定例会 6月18日(土)

演題：「脳血管疾患にならないための食事について」

講演者：ジラーポン・ジャイオンさん（女性）

シーパット病院 管理栄養士



会場 オーギットホテル 13:30 ~ 見学者歓迎 参加費 120B コーヒーまたは紅茶とケーキ・フルーツ付き

チェンマイ日本国総領事館 060-0024080
 チェンマイ入国管理局 053-277510
 警察署 191
 ツーリストポリス 1155
 火事・消防署 199 救急車は 1669
 日本語対応メータータクシー 081-8856547
 チェンマイ大学医学部附属シーパット・メディカルセンター 053-946504
 永江真智子さん MAYさん
 (日本人の日本語通訳) (タイ人の日本語通訳)
 マコーミック病院
 シレーイさん 053-277510
 (タイ人日本語通訳) 053-921777
 受付時間 月～金 8:00～16:00
 土 8:00～12:00



電話番号便利帳



ランナー総合病院 053-999751
 野澤潤さん 081-595-0055
 (日本人の日本語通訳)
 チェンマイラム病院 053-920300
 杉本あきらさん 053-920300
 青木裕子さん 同上
 ゲオさん(タイ人の日本語通訳) 同上
 ラジャヴェーチェンマイ総合病院 053-801999
 佐々木良太さん・金森亮太さん
 内線 777 緊急時 095-134-6189
 088-257-2842
 バンコク病院チェンマイ 095-8682896
 日本人コーディネーター：池田佳子
 (いけだよしこ)さん直通